

KENWOOD

セバレートカスタムフィットスピーカー KFC-SS1700 取付説明書

はじめに

- ご購入いただきありがとうございます。
 取り付けにあたっては、この取付説明書をよくお読みの上、正しく取り付けを行なってください。
 ● この説明書に従って作業を進めてください。お読みになった後も大切に保管してください。お車の取扱説明書と一緒にしておかれるとよいです。
 ● 適合車種は、化粧箱の底面を参照してください。
 ● 取り付け作業の説明でわかりにくいところがありましたら、購入店または当社カスタマーサポートセンターにお問い合わせください。
 ● 当社カスタマーサポートセンターへのお問い合わせ先は、この説明書の「保証とアフターサービス」の下に記載してありますのでご確認ください。

- ご注意
 1. 一部車種によってはシートベルトの取り外し、取り付けがあります。取り付けの際は車両側の規定トルクで締め付けてください。詳しくは販売店またはお買い上げのディーラーにご相談ください。
 2. 車種グレードによっては純正取付キットが必要となります。詳しくは販売店にご相談ください。
 3. 取り付け作業の際にスピーカーを裏向きに伏せて置くこととスピーカーが壊れる恐れがあります。ご注意ください。
 4. 車種グレード・年式によっては車両の一部に変更がある場合があります。詳しくは販売店にご相談ください。

必要工具

⊕ドライバー、⊖ドライバー、クリップドライバー、プライヤー、ニッパー、ビニールテープ、レンチ (TONE社 MODEL 800M など)、カッターナイフ、電動ドリル、ヤスリ

保証とアフターサービス (よくお読みください)

保証	修理を依頼されるときは (持込修理)								
<p>この製品には、保証書をお付けいたしません。 保証は、お買い上げの日付から起算するものと表示する必要があります。保証書などをお読みください。 ● 保証期間: お買い上げの日より1年間です。 ● 保証対象品: 本製品の本体、および付属品、ケーブル、配線など、不適切な使用による故障の場合、保証期間内でも有料となります。 ● 補修用性能部品の最低保有期間: 当社は、このスピーカーの補修用性能部品の製造切れ、製造廃止を防止するため、最低保有期間を設定しています。補修用性能部品の保有期間は、その製品の機能を維持するために必要な部品です。 ● 修理に関するご相談ならびにご不明な点は、お買い上げの販売店またはJVCケンウッド カスタマーサポートセンターへお問い合わせください。</p>	<p>異状のあるときは、ご使用を中止し、JVCケンウッド カスタマーサポートセンターへお問い合わせください。 ● 保証期間内でも「安全上のご注意」を守らない使用で故障および破損の場合は、原則として有料とさせていただきます。 ● 保証期間中は、お買い上げの日より1年間です。保証期間が過ぎているときは、保証期間が過ぎても修理可能な場合があります。ご希望により有料で修理させていただきます。 ● 修理料金の仕組み: (有料修理の場合は、次の料金をいただきます。)</p> <table border="1"> <tr> <th>材料</th> <th>修理内容</th> <th>お買い上げ名</th> </tr> <tr> <td>部品</td> <td>製品の故障診断、部品交換等と故障時の修理および付属品にのみかかります。</td> <td rowspan="2">お買い上げ名</td> </tr> <tr> <td>部品代</td> <td>修理に使用した部品です。その他修理に付する部材等を含む場合があります。</td> </tr> </table>	材料	修理内容	お買い上げ名	部品	製品の故障診断、部品交換等と故障時の修理および付属品にのみかかります。	お買い上げ名	部品代	修理に使用した部品です。その他修理に付する部材等を含む場合があります。
材料	修理内容	お買い上げ名							
部品	製品の故障診断、部品交換等と故障時の修理および付属品にのみかかります。	お買い上げ名							
部品代	修理に使用した部品です。その他修理に付する部材等を含む場合があります。								

株式会社 JVCケンウッド
 〒221-0022 神奈川県横浜市神奈川区守屋町 3-12
 ● 商品および商品の取り扱いに関するお問い合わせは、JVCケンウッド カスタマーサポートセンターをご利用ください。
 JVCケンウッド カスタマーサポートセンター
 〒221-0022 神奈川県横浜市神奈川区守屋町 3-12 FAX 045-450-2308
 電話 0120-2727-87 (フリーダイヤル) 携帯番号: PHS・IP 電話でのご利用は 電話 045-450-8950
 受付日 月曜日～土曜日 (祝祭日及び当社休日を除く)
 受付時間 月曜日～金曜日 9:30～18:00、土曜日 9:30～12:00、13:00～17:30
 ● 修理店アフターサービスについては、お買い上げの販売店が最善のサービスセンター、または JVCケンウッド カスタマーサポートセンターにご相談ください。詳しくは弊社ホームページをご覧ください。http://www2.jvckenwood.com/
 ● カスタマーサポートのため、ユーザー登録 (My Kenwood) をお願いしています。
 弊社ホームページ内で登録ができます。なお、詳細につきましては、利用規約等を事前にお読みください。https://jp.my-kenwood.com

安全上のご注意

製品を安全にご使用いただくため、「安全上のご注意」をご使用前によくお読みください。

絵表示について
 この取扱説明書では、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。内容を良く理解してから、本文をお読みください。

警告
 この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死にまたは重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

注意
 この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が怪我を負う可能性が想定される内容、および物的損害の発生が想定される内容を示しています。

絵表示の例
 ● 記号は、注意 (警告を含む) を促す内容があることを告げるものです。
 ● 記号は、禁止の行為であることを告げるものです。
 ● 記号は、行為を強制したり指示する内容を告げるものになります。
 ● お客様または第三者が、この製品の誤使用・故障・その他の不具合およびこの製品の使用によって受けられる損害につきましては、法令上の賠償責任が認められる場合を除き、当社は一切その責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。

警告：取り付け・接続作業上の注意

取り付け、接続作業は販売店または専門の業者に依頼し、接続作業はこの「安全上のご注意」に従って行う

- 取り付け、接続作業は、専門技術と経験が必要です。取り付け、接続作業は、安全のために必ずお買い上げの販売店または専門の業者へ依頼してください。
- 取り付け、接続作業は、この「安全上のご注意」の指定に従ってください。
- 誤った取り付けを行うと、急ブレーキをかけたときに製品が外れて人にぶつかるなど、重大な事故が発生する危険性があります。
- 誤った接続を行うと、感電、火災の原因となります。
- 「安全上のご注意」に従わない取り付け、取り付け不備を含め、これらによって発生した事故に対して、当社は一切責任を負うことができませんのでご注意ください。

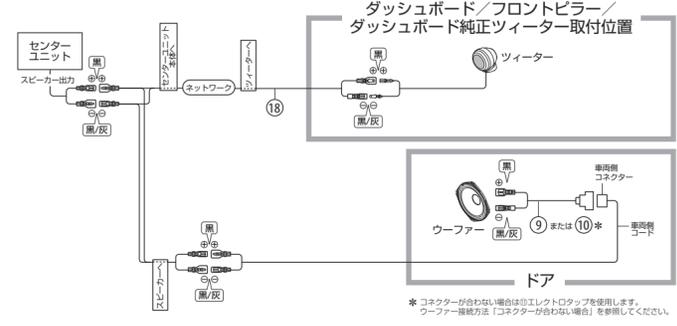
- 包装用ビニール袋はかたづけ**
 ● 製品の包装に使われているビニール袋は、子どもがかぶって遊んだりしないよう、手の届かない所にかたつけてください。
 ● かぶって遊んだりすると、窒息の危険があります。
- 作業時は、車両バッテリーの接続を外す**
 ● 取り付け、接続を行う前に、必ずバッテリーのマイナス端子のコードを外してください。
 ● バッテリーに接続したまま接続作業を行うと、ショート*が起り、火災の原因となります。

- 安全な場所に設置する**
 ● 製品の取り付けは、ドライバーの視界を妨げない場所や、車の運転の邪魔にならない場所、急停車の場合同时に同乗者に危険を与えない場所、エアバッグの作動に支障がない場所にしてください。
 ● 安全な場所に取付けなかった場合、けが、事故の原因となります。
- 工具は寸法が合ったものを使用する**
 ● ボルト、ナットで製品を固定するときは、寸法合った工具を使用して確実に締め付け、固定してください。指示したトルクがある場合は、指定されたトルクを締め付けてください。
 ● 合わない工具を使用すると、ボルト、ナットを締めたり、締め付け不十分により、製品が外れて人にぶつかるなど、けがの原因となります。

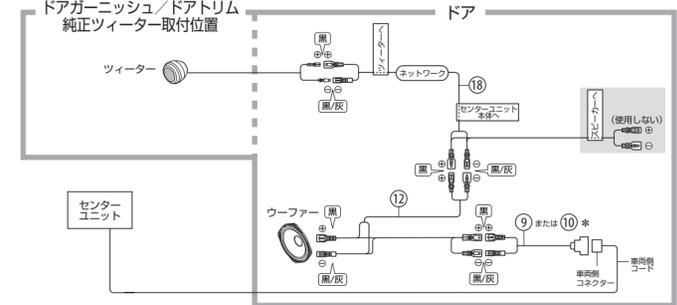
- 取り付けには専用の付属品を使用する**
 ● 製品の取り付けには、必ず付属の取付用部品をご使用してください。
- 電源コードの被覆を切った配線はしない**
 ● 電源コードの被覆を途中で切って、他の機器の電源を取ることは、絶対におやめください。
 ● ショート*が起り、火災の原因となります。
- 重要保安部品には接続しない**
 ● アースコードを、ステアリング部やブレーキラインシステムなどの重要保安部品のボルトやナットに取り付けてはなりません。
 ● 重要保安部品のボルトやナットをアースコードを取り付けたら、アースコードをはずし、元の位置に戻してください。
- 取り付け、接続後車両の点検を行う**
 ● 製品の取り付け、接続が終了したら、車両のブレーキランプ、アースヘッドライト、ワイパー、ワイパーレールなどが正常に動作することを必ず確認してください。
 ● 誤った接続などで車両の機能が損なわれていると、交通事故の原因となります。

- **接続のしかた**
 △ ネットワークは必ず付属のものを使用してください。使用しない場合は破損の恐れがあります。
 △ 使用しない端子はショート事故防止のため絶縁テープを巻いて保護してください。

- **【接続例1】センターユニットからネットワーク/ツイーターの配線をする (ダッシュボードおよびダッシュボード純正ツイーター取付位置へ取り付けする場合)**
 「ダッシュボードへの取り付け」および「純正ツイーター取付位置へのツイーター取付方法」を参照してください。



- **【接続例2】ウーファー部からネットワーク/ツイーターの配線をする (ドアガーニッシュおよびドアトリム純正ツイーター取付位置へ取り付けの場合)**
 「ドアミラー部への取り付け」および「純正ツイーター取付位置へのツイーター取付方法」を参照してください。



ご注意：接続は、接続例を参照して ⊕ ⊖ の極性に注意して接続してください。

- **ウーファー付属品** ● 本機にはウーファー用に下記の部品が付属されていますのでご確認ください。

①	タッピングねじ (φ6×20mm).....8	⑤	スペーサー (ゴム).....2	⑨	変換コード (日産・三菱車用).....2
②	タッピングねじ (φ5×20mm).....8	⑥	ブラケット (三菱車用).....2	⑩	変換コード (トヨタ・三菱車用).....2
③	タッピングねじ (φ4×16mm).....8	⑦	パッキン (薄) (1ペア分).....1	⑪	エレクトロタップ.....4
④	小ねじ (M5×16mm).....8	⑧	パッキン (厚) (1ペア分).....1	⑫	接続コード.....2

ウーファー取付例

* 車両側コネクタに接続した変換コードへのスピーカーの接続方法は「ウーファー接続方法」を参照してください。

● 取付例 A
 車両側スピーカーブラケット
 純正ねじまたは付属ねじ
 付属変換コード
 車両側コネクタ

● 取付例 B
 車種により⑤スペーサーを使用します。(フレームが落ちない場合に使用します。)
 純正ねじまたは付属ねじ
 付属変換コード
 車両側コネクタ

● 取付例 C
 車種により⑥ブラケットを使用します。(取付穴ピッチが合わない場合に使用します。)
 純正ねじまたは付属ねじ
 付属変換コード
 車両側コネクタ

● 取付例 D
 純正ねじまたは付属ねじ
 付属変換コード
 車両側コネクタ

△ コードをはさまないようにご注意ください。

- **ウーファー取付準備** ● 防振・防滴のために⑦および⑧パッキンを貼り付けます。

● ⑦および⑧パッキンの貼り付け
 ⑦
 ⑧
 エッジロール
 ⑧パッキン(厚)は車内に取り付け後、貼り付けてください。

ご注意
 ・必ず付属のパッキンをご使用ください。パッキンを使用せずに取り付けると車室内に水が漏れる場合があります。
 ・付属のパッキンは、ウーファースのエッジロールにつかないように貼り付けてください。

- **ツイーター付属品** ● 本機にはツイーター用に下記の部品が付属されていますのでご確認ください。

⑬	タッピングねじ.....4 (φ3×12mm)	⑮	両面テープ.....2	⑰	ブラケット.....2	⑱	ネットワーク付コード.....2
⑭	スピードナット.....4 (φ3)	⑯	取付金具.....2				

ツイーター取付例

● 取付例 A：ダッシュボードへの取り付け (アングルマウント)
 ● 取付例 B：ドアミラー部への取り付け (サーフェスマウント)

※ 運転席側のツイーターは助手席方向へ向け、助手席側のツイーターは運転席方向へ向け配置します。

△ コードをはさまないようにご注意ください。
 △ エアバッグの作動に支障がない場所に取付けてください。

● 取付例 C：純正ツイーター取付位置への取り付け
 右の「純正ツイーター取付位置への取付方法」をご覧ください。

ツイーター取付方法【取付例 A】【取付例 B】

- **作業をする前に**
 1. 穴加工前に、化粧箱の型紙 (内フラップにあります) で取り付け場所を確認してください。
 2. マークに沿って、スピーカーコード用穴とねじ穴を削ります。
 3. ④両面テープを取付方法に従ってパッキンなどを切り取ります。
 4. 切り取った④両面テープと取付金具あるいはツイーターを分解して外した取付金具と③タッピングねじと③スピードナットを用いて所定の位置に取り付けます。
 5. ツイーター取り付けの詳細は、下図を参照してください。
- **取付手順**
 1. ツイーター取付例を参考に、取付場所を決めます。
 2. 型紙を用いてフェルトシート等で抜くマークを付けます。
 3. マークに沿って、スピーカーコード用穴とねじ穴を削ります。
 4. ④両面テープを取付方法に従ってパッキンなどを切り取ります。
 5. 切り取った④両面テープと取付金具あるいはツイーターを分解して外した取付金具と③タッピングねじと③スピードナットを用いて所定の位置に取り付けます。
 6. ツイーター取り付けの詳細は、下図を参照してください。

● 取付例 A：アングルマウント
 ● 取付場所を決める
 ● ツイーターの角度調整が可能です。
 ● 穴を開けたら
 ● 両面テープを切り取る
 ● ツイーターを取り付ける

※ ツイーターの角度調整はできません。
 ※ ツイーターの角度調整はできません。
 ※ ツイーターの角度調整はできません。

● 取付例 B：サーフェスマウント
 ● 取付場所を決める
 ● 分解する
 ● ツイーターを取り付ける

※ ツイーターの角度調整はできません。
 ※ ツイーターの角度調整はできません。
 ※ ツイーターの角度調整はできません。

ウーファー接続方法

● ⑨日産・三菱車用変換コードの使いかた
 三菱車の場合：ラベル (三菱車用) 表示側に接続します。
 日産 (その他) 車の場合：ラベル (三菱車用) 表示の反対側に接続します。

● **付属変換コードの使用例**
 接続例 1：センターユニットからネットワーク/ツイーターの配線をする場合
 接続例 2：ウーファー部からネットワーク/ツイーターの配線をする場合

△ ウーファースの端子が曲がらないようにご注意ください。
 △ 本体裏面は温度が高くなりますのでご注意ください。
 △ 端子およびコネクタは確実に接続してください。接続が不完全ですと車両の金属部に触れて火災の原因となります。

● **コネクタが合わない場合 (⑪エレクトロタップの使用例)**
 変換コード (⑩) を切断します。
 切断する。
 ⑪エレクトロタップで接続します。
 切断した⑩
 車両側配線コード
 車両側コネクタ

● **エレクトロタップの使いかた**
 変換コード (⑩) を切断します。
 切断する。
 ⑪エレクトロタップで接続します。
 切断した⑩
 車両側配線コード
 車両側コネクタ

△ 使わない端子、または、切断したコードの先端部分がビニールテープで巻いて保護してください。絶縁しないとショートの原因があります。

● **ブラケットを加工する**
 トヨタ車の場合：部分 A を所切り取ります。
 ホンダ車の場合：加工の必要はありません。
 三菱車の場合：車両側取付部 B 部分が当たる場合には、その部分を切り取ってください。

● **両面テープを貼り付ける**
 ツイーター本体を組み立てる

● **ツイーター本体の取り付け**
 ツイーター本体を車両側ブラケットの表側にめ込みます。取り付けた車両側ブラケットを純正ねじと純正ツイーター取付部 B に戻します。配線は付属の④ネットワーク付コードを使用し、ウーファーから引き回します。

● **取り付け位置の確認**
 ツイーター本体を車両側ブラケットの表側にめ込みます。取り付けた車両側ブラケットを純正ねじと純正ツイーター取付部 B に戻します。配線は付属の④ネットワーク付コードを使用し、ウーファーから引き回します。

- **純正ツイーター取付位置への取付方法【取付例 C】**

※ 車種によっては純正ツイーターと交換することができます。詳しくは販売店にご相談ください。

● **取付手順**
 1. 左の「ツイーター取付方法」の「取付例 B」を参照し、ツイーターを分解します。
 2. 車種に合わせた⑬ブラケットを加工します。(加工しない車種もあります。)
 3. ④両面テープを取付方法に従ってパッキンなどを切り取ります。
 4. 加工した⑬ブラケットにツイーター本体をめ込み、切り取った④両面テープを貼り付けて、所定の位置に取り付けます。

● **ブラケットを加工する**
 トヨタ車の場合：部分 A を所切り取ります。
 ホンダ車の場合：加工の必要はありません。
 三菱車の場合：車両側取付部 B 部分が当たる場合には、その部分を切り取ってください。

● **両面テープを貼り付ける**
 ツイーター本体を組み立てる

● **ツイーター本体の取り付け**
 ツイーター本体を車両側ブラケットの表側にめ込みます。取り付けた車両側ブラケットを純正ねじと純正ツイーター取付部 B に戻します。配線は付属の④ネットワーク付コードを使用し、ウーファーから引き回します。

トヨタ車への取付例 ● ホンダ車への取付例 ● 三菱車への取付例

純正ツイーター取付部の爪がツイーター本体の段差に引っかかるようにめ込みます。取り付け車両側ブラケットを純正ねじと純正ツイーター取付部 B に戻します。配線は付属の④ネットワーク付コードを使用し、ウーファーから引き回します。

ツイーター本体の端子を純正ツイーター取付部の穴にめ込みます。純正ツイーター取付部の穴に⑬ブラケットの突起がはまるようにめ込みます。配線は付属の④ネットワーク付コードを使用し、「接続のしかた」を参照して引き回します。

ツイーター本体を車両側ブラケットの表側にめ込みます。取り付けた車両側ブラケットを純正ねじと純正ツイーター取付部 B に戻します。配線は付属の④ネットワーク付コードを使用し、ウーファーから引き回します。

※ 車両側のはめ込み部がゆるい場合には結束バンドや接着剤等で補強します。

角度の調整 (アングルマウントの場合)

本製品のツイーターは調整でも音楽などを楽しむために最適な角度に調整することができます。図のような方法で、ゆっくりと向きを変えて左右の音のバランスがちょうど良くなる角度にします。

※ 無理な角度に調整しないでください。
 ※ 台座を押さえずに回転させると、ツイーターが取付金具から外れる場合があります。
 ※ 頻繁に角度調整を行ったら、無理な力で動かすと、調整された角度を保持できなくなる場合があります。

△ 使用しない端子はショート事故防止のため絶縁テープを巻いて保護してください。
 △ 使用時や直射日光下ではツイーターが高温になります。やけどの危険がありますので十分に車室内を冷却してから調整を行ってください。

※ここにある取付例は、基本的に運転席側を表しています。

ヴォクシー (H19/6~現在) / ノア (H19/6~現在) 取付例

ヴォクシー/ノア取付例. フロントドア: 別売スピーカー取付キット SKT-100S 3,000円(税抜き) (あるいは高音質ハイブリッドブラケット SKX-101S 5,500円(税抜き))を使用してください. トヨタ

プリウス (H21/5~現在) / プリウスα (H23/5~現在) 取付例

プリウス/プリウスα取付例. フロントドア: 別売高音質ハイブリッドブラケット SKX-300S 9,500円(税抜き)を使用してください. リアドア: 別売スピーカー取付キット SKT-100S 3,000円(税抜き) (あるいは高音質ハイブリッドブラケット SKX-101S 5,500円(税抜き))を使用してください. トヨタ

アクア (H23/12~現在) 取付例

アクア取付例. フロントドア: 別売スピーカー取付キット SKT-100S 3,000円(税抜き) (あるいは高音質ハイブリッドブラケット SKX-101S 5,500円(税抜き))を使用してください. リアスピーカーの取り付けはフロントドアと同じ要領で取り付けてください. トヨタ

ヴィッツ (H22/12~現在) 取付例

ヴィッツ取付例. フロントドア: 別売スピーカー取付キット SKT-100S 3,000円(税抜き) (あるいは高音質ハイブリッドブラケット SKX-101S 5,500円(税抜き))を使用してください. リアスピーカーの取り付けはフロントドアと同じ要領で取り付けてください. トヨタ

ルークス (H21/12~H25/3) / パレット (H20/1~H25/2) 取付例

ルークス/パレット取付例. フロントドア: 別売高音質ハイブリッドブラケット SKX-201S 5,500円(税抜き)を使用してください. 純正ツイーター位置へのツイーター取付. 日産 スズキ

N BOX (H23/12~現在) 取付例

N BOX取付例. フロントドア: 別売高音質ハイブリッドブラケット SKX-201S 5,500円(税抜き)を使用してください. 【純正スピーカーの取り外し】. ホンダ

デミオ (H19/7~現在) 取付例

デミオ取付例. フロントドア: 別売高音質ハイブリッドブラケット SKX-101S 5,500円(税抜き)を使用してください. リアドア. マツダ

セレナ (H22/11~現在) 取付例

セレナ取付例. フロントドア: 別売高音質ハイブリッドブラケット SKX-101S 5,500円(税抜き)を使用してください. リアドア. 日産

レガシィ B4 (H21/5~現在) 取付例

レガシィ B4取付例. フロントドア: 別売スピーカー取付キット SKF-402S 3,000円(税抜き) (あるいは高音質ハイブリッドブラケット SKX-400S 5,500円(税抜き))を使用してください. リアサイド. スバル

ミラーージュ (H24/8~現在) 取付例

ミラーージュ取付例. フロントドア: 別売スピーカー取付キット SKM-301S 4,000円(税抜き) (あるいは高音質ハイブリッドブラケット SKX-201S 5,500円(税抜き))を使用してください. 【純正スピーカーの取り外し】. 三菱

リベットの除去方法

リベットの除去方法. 純正スピーカーがリベットで固定されている場合. リベットのロック部(中心部)にドリルで穴をあける要領で、こじりながら取り除き、リベット本体も取り除きます.

パジェロイオ (3ドア) (H10/6~H19/6) 取付例

パジェロイオ (3ドア) 取付例. フロントドア: サービスホールから交換コードを通して接続します. リアサイド: リアシートクッションを前方に持ち上げて引抜き取り外します. 三菱

締め付けトルクについて

締め付けトルクについて. ものを ねじる力 のことをトルクと呼んでいます. 1kgの重りを0.1mの長さの棒で1kgの力で握ると、1kgf・mのトルクです.